

**板垣征四郎** **陸軍軍人。**<満州事変>起こし満州国を差配，陸相になるも力発揮できず，<敗戦>後，A級戦犯で絞首刑。

いたがきせいしろう

内閣発足・・・1885 = 岩手県盛岡で，維新後女学校長などを務める旧藩士の子に生れた。

**帝国憲法発布**1889 = 4歳：

**日清戦争始**・1894 = **9歳**：

盛岡中学，

\_\_仙台地方幼年学校を経て，

**日比谷公園**・1903 = **18歳**：

**日露戦争始**・1904 = 19歳：\_\_陸軍士官学校(16期)を卒業，直ちに少尉として日露戦争に参加。

**日露戦争終**・1905 = 20歳：

**明治天皇没**・1912 = **27歳**：

民本主義・・・1916 = 31歳：陸大を卒業し，

**ロシア革命**・1917 = 32歳：参謀本部支那課に入る。

**ポーツタン条約**・1919 = 34歳：\_\_漢口派遣隊に勤務して以降，

**原敬首相暗殺**1921 = **36歳**：

\_\_中国情報専門家の道を進む。

中国公使館付武官補佐官，

歩兵第33連隊長をへて，

共産党事件・1928 = 43歳：\_\_満州某重大事件(張作霖爆殺)を起こし予備役編入になる河本大作の後を受ける形で，

**世界恐慌**・・・1929 = 44歳：大佐として\*関東軍高級参謀となり，石原莞爾とともに，満州(中国東北地方)の武力占領計画をたて，

海軍軍縮条約1930 = **45歳**：

**満州事変**・・・1931 = 46歳：\*柳条湖事件を契機とする満州事変をおこし，「満州国」の建国のために働く。

五一五事件・1932 = 47歳：少将に昇進。\_\_関東軍司令部付「満州国」執政顧問として執政薄儀を指導し，

帝人疑獄事件1934 = 49歳：\*関東軍司令部付「満州国」軍政部最高顧問となる。

関東軍参謀長をつとめ，

**日中戦争始**・1937 = 52歳：第5師団長となり，日中戦争で作戦を展開中，

健保+総動員 1938 = 53歳：\*第1次近衛文磨内閣の改造で陸相となる。近衛は板垣を日中戦争不拡大派と目して，陸軍を抑えることを期待したが，陸軍は逆に戦線を拡大し，東条英機陸軍次官によってロボットの存在に祭り上げられた。

第二次大戦始1939 = **54歳**：支那派遣軍総参謀長となり，

**日米開戦**・・・1941 = 56歳：陸軍大将，朝鮮軍司令官。

**敗戦**・・・1945 = 60歳：第17方面軍司令官，第7方面軍司令官。

\_\_敗戦後，極東国際軍事裁判でA級戦犯となり，

極東裁判決・1948 = **63歳**：\_\_絞首刑に処せられた。